

# 台風10号の被害状況について

大型の台風10号は8月30日、暴風域を伴ったまま北海道に最接近し、渡島半島の南端をかすめるように進み、同日午後9時、津軽海峡の西の海上に抜けました。北海道に上陸はしませんでした。道南を中心に暴風の被害をもたらしました。

八雲町においても最大瞬間風速が八雲地域で31.8m/sに達し、これにより暴風警報・高潮警報・大雨警報が発表され、町では海岸沿岸部の地域へ避難準備情報を発令し、避難所を設けるなど自主避難を促しました。暴風の影響で大規模な停電が起き町内ではピーク時に約8,960戸が停電となり、町内全域が完全復旧したのは9月2日でした。

町では31日から町内のライフラインや産業被害について調査中で、主に八雲地域の水産・林業・農業に大きな被害が確認されました。被害概要は下記(主な被害内容)のとおりです。

災害は突然発生し、いつ、どこで、誰が被害に遭うかわかりません。日頃から気象情報に注意を払い、避難路、避難場所の確認及び非常持出品の準備に心がけましょう。

単位：千円

## 《主な被害内容》

※被害集計は、  
9月20日現在  
【問い合わせ先】  
総務課防災係  
☎0137-62-2111

被害項目	被害内容	被害金額
住家被害	一部損壊18棟	調査中
農業被害	営農被害(サイロ、倉庫、ビニールハウス損壊等)89箇所 畜産被害(牛舎損壊等)30箇所、 停電による生乳廃棄(46.2t)	調査中
土木被害	河川9箇所・道路81箇所の倒木処理、高潮による 河口閉塞等	2,600
水産被害	養殖物(ホタテ3,011t)、養殖施設、共同利用施設 22箇所、漁船16件、個人施設50件	1,470,602
林業被害	一般民有林168箇所	調査中
商工被害	店舗看板・シャッター破損、停電による商品廃棄、 宿泊キャンセル等33件	調査中

## 暴風による町内各所の被害例



山林の倒木



歪むビニールハウス



屋根が壊れたサイロ



道路をふさぐ木



折れた電柱



絡むホタテ養殖施設